

この度、開催を延期しておりました「山本基 しろきもりへ—^{うつしよ もり}現世の杜・^{とこよ もり}常世の杜—」の
プレスリリースを、改めてお送りいたします。



山本基

しろきもりへ

—^{うつしよ}現世の杜・^{とこよ}常世の杜—

Motoi Yamamoto: To the White Forest - Forest of this world / Forest of beyond -

山本基 しろきもりへ

—現世の杜・常世の杜—
うっしよ もり とこよ もり

[会期] 2011年7月30日(土)—2012年3月11日(日)

[公開制作] 2011年7月16日(土)—7月28日(木)

[会場] 彫刻の森美術館 本館ギャラリー

[主催] 彫刻の森美術館

[後援] 箱根町／箱根町教育委員会／フジサンケイグループ

[協力] Kan^o 加能塩業株式会社 / 中川鉄工所 / 株式会社 七彩

日本精塩株式会社 / ボイジャー + AITスカラシップ・プログラム / RICOH

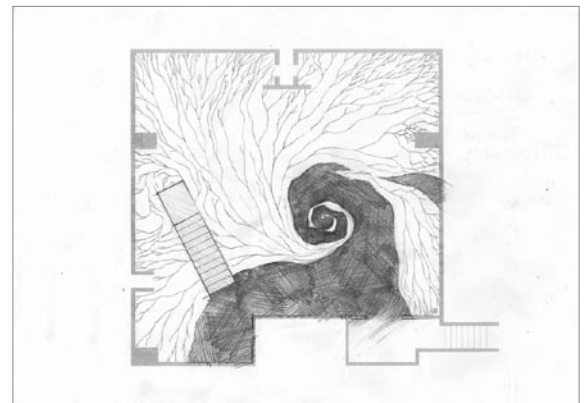
[出品点数] インスタレーション3点、写真10点(予定)

本展覧会は、現代の新しい美術表現を紹介するシリーズの第2回となります。山本基は、床に塩で迷路状の模様を描くことで知られているインスタレーション作家です。実妹が24歳の時に脳腫瘍で他界したことが“塩”を用いた制作の原点でした。妹の死後、その現実を受け入れるために行ったことは、社会の中で死がどのように扱われているかを作品を通して体感することでした。そして“塩”という素材に行き着きます。発病から入院、告知、在宅介護、そして死を経た驚きと悲しみ、再び会いたくても決して叶わない現実から生じた葛藤を形にしていきます。「多くの大切な記憶は、時とともに変化し、薄れてゆく。しかし、写真や文章では残すことのできない記憶の核心に、私はもう一度触れてみたい」と作家は語っています。2008年に「桜」、2010年には「たゆたう庭」を制作。これまでに、アメリカやヨーロッパをはじめ10数ヶ国で発表してきました。

本展では、故人の記憶を超えて、現代の死生観の状況や自然と人間の関係をテーマにしました。箱根の地から得た印象をもとに、長い歴史の中で繰り返されてきた生命活動の連なりを、約7トンの塩を用いて表現します。2週間の制作期間を公開し、作品が完成するまでの過程をご覧いただけます。山本基の作品を通じて、人間の存在をさまざまな視点から見つめ、自然と芸術の力を感じ取る機会とします。



現世の杜 展示プランのドローイング



常世の杜 展示プランのドローイング



空蟬 2003年 3×7m ファースト・ステップス展 / P.S.1, ニューヨーク

◆公開制作

7月16日(土)—7月28日(木)

制作中の“塩”のインスタレーションをご覧いただけます。

◆アーティスト・トーク(13:30—14:30 本館ギャラリー)

7月30日(土)、11月19日(土)、2012年3月10日(土)

◆作家と来館者による“海に還る・プロジェクト”

塩の作品の撤去を行い、そのときに集めた塩を後日、海に還していただくプロジェクトです。

2012年3月11日(日)15:00—(本館ギャラリー2階)

彫刻の森美術館は、震災の影響により延期しておりました
「山本基 うつしよ もり とこよ もり しろきもりへー現世の社・常世の社」を、7月30日から
新たな会期で開催することにしました。

[主な個展]

2005

- 「浄化」三菱地所アルティアム、福岡
- 「しろきしろへ」下山芸術の森・発電所美術館、富山
- 「ホワイトソルト」イェリモンティ・ギャラリー、ミラノ
- 「迷宮」CAIコンテンポラリー・アート・インターナショナル、ハンブルク

2009

- 「桜」ミキコサトウ・ギャラリー、ハンブルク
- 「迷宮」グローセン・プライヒェン・ビルダー、ハンブルク
- 「迷宮」L MDギャラリー、パリ

2010

- 「たゆたう庭」eN arts、京都
- 「ザルツ」クンストステーション・サントペーター教会、ケルン
- 「たゆたう庭」Art-O-Rama、マルセイユ

[主なグループ展]

2000

- 「インスタレーション展」ベラクルス州立彫刻庭園美術館、メキシコ

2003

- 「ファースト・ステップス」P.S.1、ニューヨーク
- 「ミューテイトッド・ゼン」ナナリー・ギャラリー、ロンドン
- 「こぎゅう」ヴィットリオ・エマヌエーレII世のガッレリア、ミラノ

2004

- 「光州ビエンナーレ2004 “エコ・メトロ・プロジェクト”」光州、韓国
- 「21世紀の出会いー共鳴、ここから」金沢21世紀美術館、石川

2005

- 「ホッホ・ヒナウス」トゥーン美術館、スイス
- 「ライジングサン・メルティングムーン」イスラエル美術館、エルサレム

2006

- 「C.A.R.Kプロジェクト2006」日本展:石川国際交流サロン、金沢
- ギリシャ展:マラゴポウロス、パトラス
- 「自然の力」チャールストン大学付属図書館、サウスカロライナ / デイビッドソン大学、ノースカロライナ

2007

- 「アーティスト・イン・レジデンス尾道」旧和泉家別邸、広島

2008

- 「ブラック、ホワイト・アンド・グレー」MA2ギャラリー、東京
- 「いのちの法則ー一生をひもとくための3つの書ー」足利市立美術館、栃木

2009

- 「村野藤吾×山本基展」金沢アートグミ、石川
- 「愛についての100の物語」金沢21世紀美術館、石川

2010

- 「MOTアニュアル2010:装飾」東京都現代美術館

2011

- 「レリーフ」エスパス・エキュロイユ、トゥールーズ



「迷宮」の制作風景 2010年 直径12m 個展「ザルツ」/ サントペーター教会、ケルン
Photo: Stefan Worring



迷宮(部分) 2010年 17.3×13m MOTアニュアル2010:装飾 / 東京都現代美術館
Photo: em yamaguchi



山本基 (やまもと・もとい)
1966 広島県尾道市生まれ
1995 金沢美術工芸大学 絵画専攻 卒業
2002 フィリップモリスK.K.アートアワード2002 P.S.1賞受賞
2003 ポロック・クラズナー財団 奨学金
2010 ボイジャー / AITスカラシップ・プログラム受賞
現在、石川県金沢市在住
www.motoi.biz



迷宮(制作中) 2010年 直径12m 個展「サルツ」/ サングトペーター・歌登、ケルン
Photo: Stefan Worrang

画像請求フォーム

山本基

しろきもりへ

— 現世の社・常世の社 —

媒体名、御社名、ご担当者、ご連絡先などをご記入の上、
本用紙を FAX でお送りください。

ご請求いただいた画像は、お手元に届くまでのお時間を1～2日程度頂戴
しますので、ご了承ください。

《前回画像請求フォームをお送りいただいた皆様へ》

新しい日程が決まりましたら、再度こちらの用紙にて、ご連絡いただくと
幸いです。何卒宜しくお願いいたします。

媒体名

御社名

ご担当者

所在地 〒

電話

メール

発行日・号数

年

月

日

号

予定

決定

◆ 希望される画像の にチェックを入れてください。



1

迷宮
2011年 3.2×11m
レリーフ展 / エスパス・エキュロイユ、
トゥールーズ



2

迷宮(制作中)
2010年 直径12m
個展“ザルツ” / サントペーター教会、ケルン
Photo: Stefan Worring



3

空蝉
2003年 3×7m
ファーストステップス展 / PS.1
ニューヨーク



4

「迷宮」の制作風景
2010年 直径12m
個展“ザルツ” / サントペーター教会、ケルン
Photo: Stefan Worring



5

迷宮(部分)
2010年 17.3×13m
MOTアニュアル2010:装飾 / 東京都現代美術館
Photo: em yamaguchi



6

現世の社
展示プランのドロ잉



7

常世の社
展示プランのドロ잉

読者プレゼント用チケット(5組10名様分)
を希望される方は にチェックを入れて
ください。

希望する

《お問い合わせ先》リリース情報の詳細および画像貸出希望の方は、下記担当までご連絡ください。

彫刻の森美術館 〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平 1121

TEL : 0460-82-1161 FAX : 0460-82-1169

- 広報担当 : 辻井有里 tsujii@hakone-oam.or.jp
- 展覧会担当 : 黒河内卓郎 kurokochi@hakone-oam.or.jp

- 画像はメールにてデータをお送りいたします。
- 画像使用の際は、作品名および撮影者をご記載ください。
- ご掲載や放送以外の目的での画像のご利用はご遠慮ください。
- 事前に記事原稿を拜見させていただけますよう、お願いいたします。